

懸命な救命活動に感謝状を贈呈



キキーッ!ドカン。令和3年12月16日、東池袋五丁目の春日通り上に衝突音が響きました。二人の女性が振り返り、車両3台の交通事故を目にしました。看護師の貫 幸江さんとキャビンアテンダントの富田 幸代さんでした。衝突したトラック運転手の容態観察後、意識不明の重傷と判断。気道確保、胸骨圧迫心マッサージ、さらに近くの医院へ飛び込み、AEDを借用し活用、到着した救急隊に状況を伝え、引継ぎを終えました。1月26日、豊島消防署長は、「衆人環視の中、積極的かつ冷静で懸命な救命活動に心から御礼申し上げます。」と話し、署長感謝状を贈呈しました。